

## 第 2 回 川之江地区まちづくり会議 協議概要

開催日時	平成25年3月25日(月) 19時30分～21時00分		
開催場所	四国中央市川之江文化センター4階 視聴覚室		
公開／非公開	公開	傍聴者	(一般) なし (報道関係者) 1名
出席者氏名			
(委員)	秋山明生, 石川賢弘, 石黒忠則, 内田智美 河嶋直久, 小城千樹, 中田邦志, 長野光正, 森川 隆		
(事務局)	喜井孝志, 渡辺日出光, 岸 明法, 篠原智美, 薦田仁志		
(支援事業者)	ランドブレイン(株)広島事務所		
会議の内容			
1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 川之江地区まちづくり基本計画について (議事) (1)川之江地区まちづくり基本計画について (2)その他			
協議の概要			
<p>1. 議 事</p> <p>(1) 川之江地区まちづくり基本計画について</p> <p>①住民意向についてこれまでの経緯</p> <p>まちづくりアンケート (「川之江地区まちづくりアンケート調査結果概要版」&lt;資料1-1&gt;)</p> <p>中高生アンケート (「中高生アンケート調査集計結果概要版」&lt;資料1-2&gt;)</p> <p>まちづくりワークショップ (「川之江地区まちづくりワークショップだより1」&lt;資料2-1&gt;)</p> <p>(「川之江地区まちづくりワークショップだより2」&lt;資料2-2&gt;)</p> <p>(「川之江地区まちづくりワークショップだより3」&lt;資料2-3&gt;)</p> <p>(支援事業者より説明 → 承認)</p> <p>これまで実施してきたアンケート調査やワークショップの経緯を説明し、市民の考えるまちの課題、まちづくりの方向性、公共施設再編の考え方等に関する住民意向の整理、確認を行なった。</p> <p>※アンケート及びワークショップの詳細は同 HP 内の「まちづくりワークショップ」「関連情報」をご覧ください</p> <p>②基本計画(案)「現況整理」について (「現況整理」&lt;資料3&gt;)</p> <p>(事務局より説明 → 承認)</p> <p>住民意向とは別の視点から客観的に四国中央市及び川之江地区の現況を整理し説明</p> <p>1. 上位関連計画の整理</p> <p>(1) 国・県の計画から読み取れる四国中央市、川之江地区の位置づけ</p> <p>(2) 本市の計画から読み取れる川之江地区の位置づけ</p>			

## 2. 本市の現況

- (1) 人口……将来推計、人口推移、年齢別人口推移、18歳以下人口の推移  
流入・流出人口
- (2) 高齢者……高齢化率について、要介護・要支援認定者の推計
- (3) 観光……主要観光施設利用者数の推移、主要イベント・行事入込客数の推移
- (4) 商業等……商店街の状況(年間販売額・商店数・従業者数・売場面積)  
川之江地区の販売効率の推移、事業所数・従業者数の推移
- (5) 都市基盤……都市計画公園の一人当たり面積、都市計画公園の位置図  
川之江地区の都市計画道路の整備状況、交通量調査  
JR 川之江駅の年間乗降客数の推移
- (6) 公共交通……路線バス運行路線、デマンドタクシー運行エリアと利用者数
- (7) 防災……自主防災組織の組織率、災害危険箇所
- (8) 川之江地区の主要な公共施設……位置図

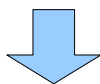
### ③基本計画(案)「まちづくりの方向性と公共施設再編の考え方」について (「まちづくりの方向性と公共施設再編の考え方」<資料4>)

#### (事務局より説明 → 承認)

#### 1. 川之江地区のまちづくり方向性

住民意向などから6つの「まちづくりの方向性」を整理

- 「都市基盤」に関する事項  
→ 「安全性の高い道路、利便性の高い交通手段の確保が必要」
- 「公共施設」に関する事項  
→ 「公共施設の機能再編、建物更新、身近な公園が必要」
- 「安心居住」に関する事項  
→ 「子どもから高齢者まで安心して住み続けられる環境づくりが必要」
- 「防災」に関する事項  
→ 「防災意識の醸成と防災力の強化が必要」
- 「商業・産業・観光・歴史・イベント」に関する事項  
→ 「資源を活用したまちの魅力向上によるにぎわい創出が必要」
- 「コミュニティ」に関する事項  
→ 「コミュニティの強化と世代間交流の充実が必要」



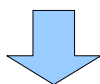
方向性を柱としてまちづくりのテーマを設定

テーマ「(仮)自然と笑みがこぼれる 住み続けたいまち」

#### 2. まちづくりの基本方針・アクションプラン(案)について

「課題」、「方向性」から4つの「基本方針」を設定

- 人のつながりづくり
- にぎわいづくり
- 安心づくり
- まちの基盤づくり



#### 4つの「基本方針」に基づく具体的なアクションプラン(案)

##### ○人のつながりづくり

→ 「住民交流の活性化」 ・伝統文化継承交流事業 など

##### ○にぎわいづくり

→ 「商店街のにぎわい再生」 ・空き店舗活用事業 など

→ 「文化・産業を活かしたイベントの開催」 ・協働イベント事業 など

→ 「まちなか回遊の仕組みづくり」 ・地区内の魅力資源発掘事業 など

→ 「地域資源を活かした観光PR」 ・多様な媒体を活用した魅力発信事業 など

##### ○安心づくり

→ 「防災力を高める組織作りと防災意識の醸成」 ・自主防災組織結成事業 など

→ 「子どもや高齢者まで安心して暮らせる環境整備」 ・ユニバーサルデザイン推進事業 など

##### ○まちの基盤づくり

→ 「多世代交流を生み出す場づくり」 ・地域交流施設建設事業 など

→ 「にぎわい・集いを生み出す場づくり」 ・文化・観光拠点整備事業 など

→ 「みんなが使いやすい公園づくり」 ・緑地・広場整備事業 など

→ 「便利で安全な基盤づくり」 ・道路整備事業 など

→ 「防災力の強化」 ・土石流対策事業 など

### 3. 公共施設再編の方針

川之江地区の主な公共施設20施設について再編の検討を行う

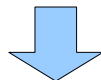
①川之江図書館	⑥川之江公民館	⑪栄町第2駐車場	⑯児童館西雑種地
②川之江体育館	⑦川之江児童館	⑫栄町パブリックレ	⑰川之江会館
③紙のまち資料館	⑧老人つどいの家	⑬川之江運動場	⑱浜公園野球場
④考古資料館	⑨老人憩いの家	⑭川之江プール	⑲市営港通りアパート
⑤高原ふるさと館	⑩栄町第1駐車場	⑮3on3バスケットコート	⑳川之江分団第1部消防車庫

公共施設再編の考え方は以下の3段階に分けて検討を行う(※検討フロー参照)

(第1段階)施設別の活用方針

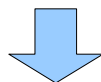
(第2段階)施設機能の集約等の検討

(第3段階)統合整備用地の検討



施設ごとに検討の結果、以下13施設について整備の検討が必要

③紙のまち資料館	⑦川之江児童館	⑭川之江プール	⑲市営港通りアパート
④考古資料館	⑧老人つどいの家	⑮3on3バスケットコート	
⑤高原ふるさと館	⑨老人憩いの家	⑯児童館西雑種地	
⑥川之江公民館	⑬川之江運動場	⑰川之江会館	



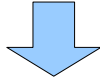
アクションプランに基づき求められる施設(4項目)

○多世代交流を生み出す場づくり

○にぎわいと集いを生み出す場づくり

○みんなが使いやすい公園づくり

○便利で安全な基盤づくり・防災力の強化



まちに必要と思われる機能(統合整備機能)の抽出(3項目)

- 地域交流施設
- 文化・観光拠点
- 公園

エリアの抽出(5ヵ所)

- 川の江公民館エリア
- 川の江会館エリア
- 城山公園エリア
- かわのえ高原ふるさと館エリア
- 老人憩いの家エリア

エリアごとの特徴を整理

#### 4. 用地を有効利用するための事業実施手法の検討

実施計画の策定において検討する事業実施手法について「行政主体」、「民間主体」「協働で実施」等の選択肢があり、施設整備内容を踏まえて本市にとって最も有利な整備手法を検討していく

活用検討事例の提示

- A案「公共施設再編の検討において相乗効果が見込まれる組み合わせ」
- B案「基本方針に基づき、できる限り機能を集約」

## (2) その他

特になし

## 【意見・質疑応答】

意見1: 川之江地域の視点だけでなく四国中央市全体での視点、市の公共施設だけでなく国・県の施設も含めた視点での検討する機会があればいいと感じた。

意見2: ワークショップから出た意見がよくまとめられていると思う。

意見3: 川之江会館跡地利用についてはより多くの住民の方々の意見が反映されるべきなので異論はない。しかし、整備するエリアの選定によっては周辺自治会としては対応したいと思うので、逐次報告をいただきたい。自治会等で利用しているような今ある機能が場所や名称が変わってもできれば残ってほしい。

意見4: 市外へ出ている若者が帰ってこれるような、人が集まれるようなまちづくりを進めてほしい。アンケートや公共施設再編の検討フローにしたがって整理をしていけば行き着くところに行き着くのではないかと思う。

意見5: 少数の意見をうまく調整して、みんなが納得するような反対の無い計画にしてほしい。児童館には学童クラブがあるので、できれば小学校の近くに整備してほしいと思う。こういった意見は少数派かもしれないが、子育てをしている意見として考えていただきたい。

質問1: 市営住宅港通りアパートには現在誰も居住していないのか？また居住しているなら今回の計画等に対し、反対は無いのか？

→現在も6戸の入居がある。今のところ事業の内容が具体的に決定されていないため、まだ詳細な説明には至っていない。